

次年度の財団補助金プログラム

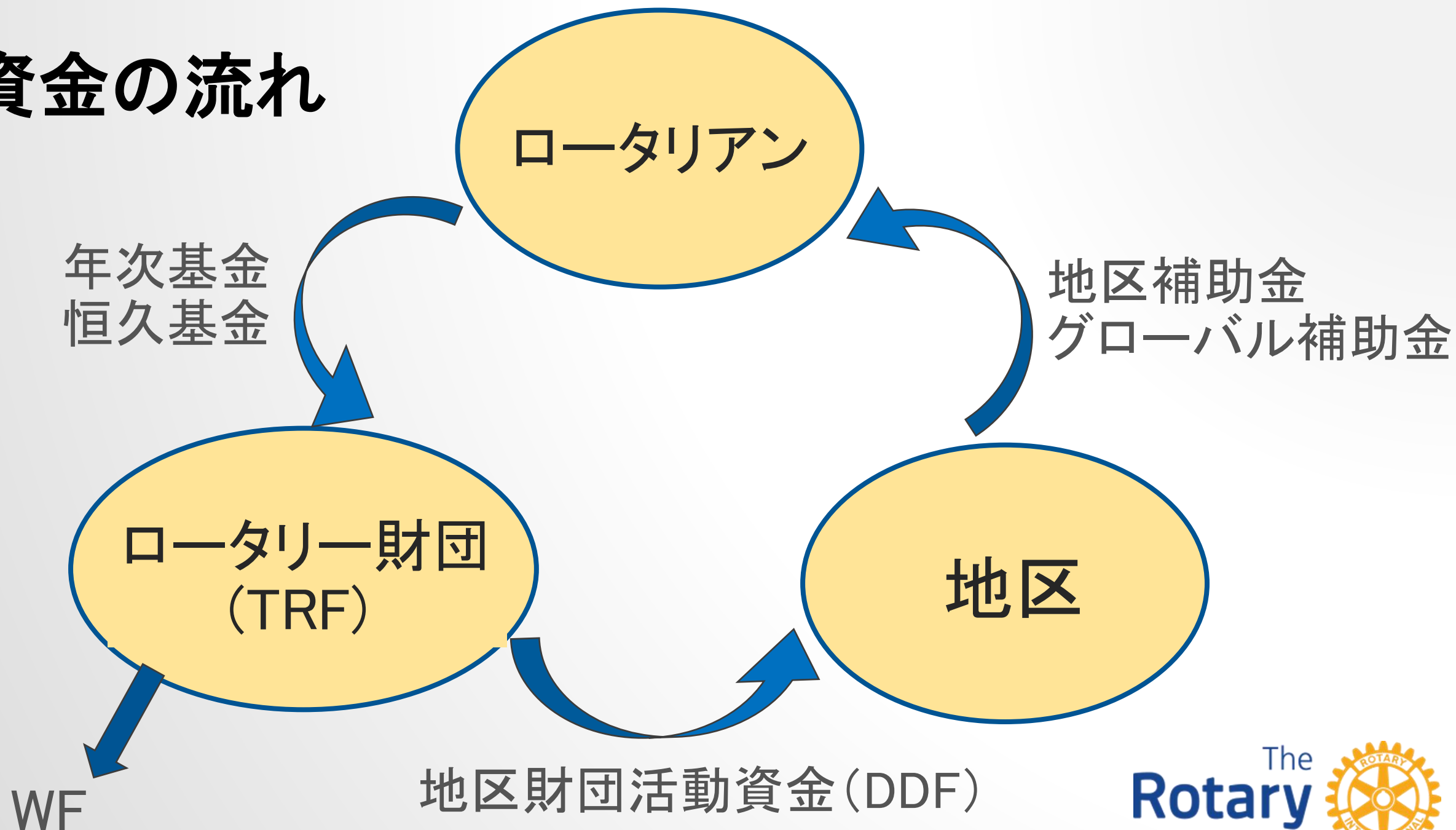
2025年1月25日

地区ロータリー財団委員会
補助金小委員会 委員長

木本 辰也(交野RC)



資金の流れ



補助金は、皆様からいただいたご寄付が原資なので
公平かつ適正に使用させていただきます

好き嫌いやクラブの大小で優遇したり
忖度することは一切ありません

「審査」と言う表現を使っていますが
「適正にチェック」と認識しています

クラブの補助金事業をサポートするのが財団委員会です

申請前に必ず一読をお願い致します

- 2024-25年度 財団補助金申請ハンドブック
- 地区補助金 授与と受諾の条件
- クラブ年次寄付実績（23-24）とDG配分率

国際ロータリー第2660地区



2024-25年度

財団補助金申請ハンドブック

RID2660 地区ロータリー財団委員会



ロータリー財団 地区補助金 授与と受諾の条件

地区補助金は、地元や世界各地の地域社会のニーズに取り組むための、比較的規模の小さい、短期的な活動を支援する。これらの活動は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるよう支援するというロータリー財団の使命に沿うものである。地区補助金でどの活動を支援するかは、地区が決定する。

ロータリー財団は、内容をより明確にし、方針の変更を反映させるために、この授与と受諾の条件をいつでも修正することができる。2022年1月の変更には以下が含まれる：

- ロータリーの青少年保護方針に関する情報の追加（セクション1「受領資格のある活動」を参照）
- アルゼンチンとブラジルに支払われた補助金に関して、すべての経費の領収書を提出しなければならないことの明確化（セクション8「報告要件」を参照）
- 補助金資金から生じた利益はロータリー財団に送金しなければならないことの説明（セクション9「取り消された補助金」を参照）
- 補助金における利害の対立に関するロータリーの方針を明確化（セクション12「補助金に関する利害の対立に関する方針」を参照）

このほかの最新情報や資料（[グローバル補助金の授与と受諾の方針](#)を含む）は、rotary.org/ja/grantsを参照のこと。

1. 受領資格のある活動

地区補助金の受領資格がある活動：

- A. ロータリー財団の使命に沿っていること。
- B. 以下を含む活動であること：
 1. 地元または海外での奉仕プロジェクト、および関連する旅行
 2. 奨学金（教育のレベルは問わない）
 3. 職業研修チーム（特定分野について教える、または学ぶ専門職従事者のグループ）、および関連する旅行
 4. 奨学生と職業研修チームのオリエンテーション

申請書類は地区HP ローターリー財団委員会からDL



国際ロータリー第2660地区
Rotary International District 2660

お問い合わせ ENGLISH

[国際ロータリーについて](#)

[第2660地区について](#)

[ガバナーについて](#)

[スケジュール](#)

[ロータリー情報](#)

[地区委員会情報](#)



[地区内行事記録動画](#)

[地区研修委員会](#)

[規定・決議審議委員会](#)

[危機管理委員会](#)

[ロータリー財団委員会](#)

[米山奨学委員会](#)

[国際・社会奉仕委員会](#)

[職業奉仕委員会](#)

[クラブ奉仕・拡大増強委員会](#)

[青少年奉仕統括委員会](#)

[学友委員会](#)

[RYLA委員会](#)

[インターアクト委員会](#)

[ローターアクト委員会](#)

[青少年交換委員会](#)

[公共イメージ向上委員会](#)

[大阪・関西万博関連事業実行委員会](#)

[一般の方はこちら](#)



地区財団補助金の業務サイクル

地区補助金 = 2年度制の補助金

2024-25年度 大橋ガバナー年度（計画年度）

7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月

次年度の
資格認定

次年度の申請受付
3月1日～4月30日

承認手続期間
5月&6月

2025-26年度 吉川ガバナー年度（実行年度）

7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月

8月末頃
補助金着金予定

プロジェクト期間
9月～2月

最終報告書提出
4月30日

プロジェクトの目的を明確に

5 W
1 H

Who	誰のために（受益者）
Why	なぜ（地域社会調査）
What	何をするのか（プロジェクトの内容）
When	いつ（9月～2月頃）
Where	どこで（実施地/場所）
How	どの様にして（ロータリアンの役割）

*** 申請書に書ききれない場合は別紙に記載**

主な受益者

① 人道奉仕

- ・ 社会的弱者と言われる人々（雇用・就学の機会や国籍・性別の違い、あるいは疾患などによって、所得・身体能力・発言力などが制限され、社会的に不利な立場のある人）への支援がより望ましい

② 奨学生

- ・ 成績優秀な学生

③ 職業研修

- ・ 優秀な人材

（ハンドブックP8に掲載）

受益者の事例

- 生活困窮者
- 児童、子供、学生、青少年
- 心身に障害をお持ちの方
- 児童養護施設などの入居者
- こども食堂などを利用される方
- 震災などにより被災された方（能登半島地震など）
- 戦争や紛争などで影響を受けた方（ウクライナ難民）

地区補助金とグローバル補助金

補助金	概要
地区補助金 DG=District Grants	※地元海外で行う小規模で短期(1年以内に終了)の奉仕活動に活用 ※地区補助金申請受付期間 2025-26年度は、2025年3月1日～4月30日
グローバル補助金 GG=Global Grants	※海外における大規模で成果の継続性のある活動 ※30,000ドル以上のプロジェクト ※7重点分野で、活動が実施される国のクラブ(地区)とそれ以外の国のクラブ(地区)が協力して測定可能な事業を提唱する

地区財団補助金

(1年以内)

基本補助金額

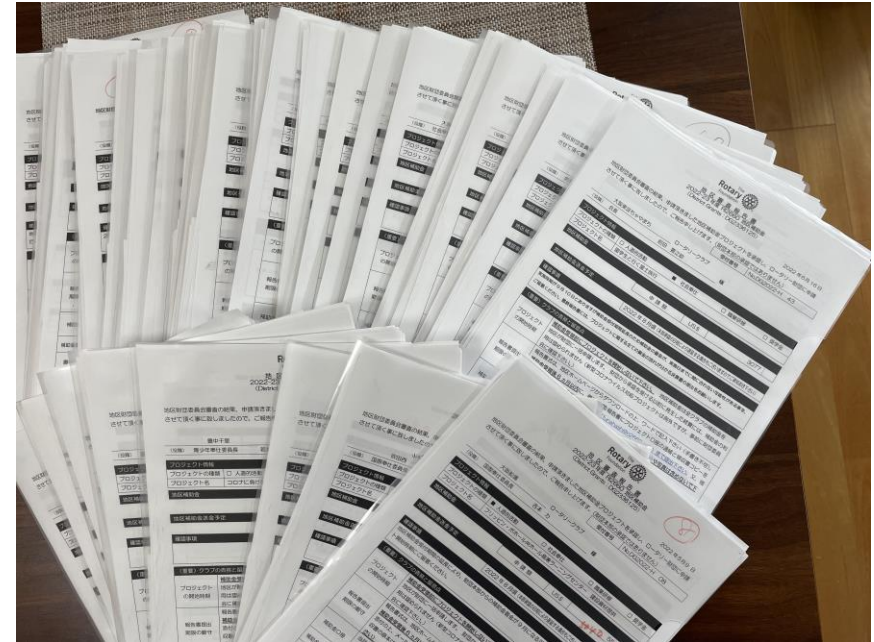
	プロジェクト総額	クラブ負担額	補助金
人道奉仕	40万円以上	地区補助金 申請額と 同額以上	20万円～ 60万円
奨学金			
職業研修			
人道的国際奉仕			20万円～ 100万円

* 寄付実績に基づいて減額される場合も。最低補助金は20万円です。

地区補助金申請の現状

10%

3月～4月の補助金受付期間に
おいて一回目の申請で
承認されたクラブの承認率



主な修正依頼事項

- ・ 日付や署名(会長・次年度会長) の記入漏れ
- ・ 具体的なプロジェクト内容が記載されていない
- ・ ロータリー会員の積極的な活動(資金援助以外)
- ・ プロジェクトの実施日が補助金着金前 (8月下旬予定)
- ・ 見積書の添付漏れ
- ・ 見積書のあて名がRC & RACでない
- ・ ロータリーレート(申請月、3月 & 4月) と異なる
為替レートが記載

申請するクラブの中には・・・。

書くだけ書いて不備があったら財団委員会が修正を求めるだろう！

②プロジェクトの種類

社会奉仕

③申請クラブ情報

クラブ名		ロータリークラブ
担当者名／役職		(役職)
連絡先	電話：	

書き切れない場合は
別紙で添付してください

④プロジェクト情報

a. プロジェクト名	
b. プロジェクト概要	
c. 実施期間	(開始) 年 月 日 ~ (終了) 年 月 日
d. 受益者と人数	
e. 会員の積極的な活動 (資金援助以外)	1 2 3

②プロジェクトの種類

社会奉仕

③申請クラブ情報

クラブ名		ロータリークラブ
担当者名／役職		(役職)
連絡先	電話：	メール：

④プロジェクト情報

a. プロジェクト名	9月1日～2月28日														
b. プロジェクト概要															
c. 実施期間	(開始)		年		月		日	～	(終了)		年		月		日
d. 受益者と人数															
e. 会員の積極的な活動 (資金援助以外)	1														
	2														
	3														

⑤利害の対立の回避と可能性の開示（該当するものに✓を挿入ください）

（補助金申請ハンドブック 12ページをご参照ください）

<p>a. 利害の対立の回避 （回避の場合はチェックをし下記項目のチェックは不要）</p>	<input type="checkbox"/> 補助金で購入する物品やサービスは、ロータリー会員の企業から調達しておらず、支援先もロータリー会員の運営・関与する団体や施設ではない
<p>b. 利害の対立の可能性の開示</p>	<input type="checkbox"/> 補助金で購入する物品やサービスは、ロータリー会員の企業から調達する予定であるが、3件以上の相見積を取得のうえ調達を決めた（全見積書添付要）
<p>（a. にチェックしない場合はb. のいずれかをチェック）</p>	<input type="checkbox"/> 補助金で購入する物品やサービスは、ロータリー会員の企業から調達するが、これら物品やサービスが他では調達できないからである
	<input type="checkbox"/> ...のロータリー会員はない

⑤以上は別紙に記載

⑥プロジェクトの予算（見積書）

（見積書は、クラブ宛に発行）

支出項目	数量	金額
①		. .
②		. .
③		. .
④		. .
⑤		. .

申請月のレート ⇒
（RIレートは下記地区HPで確認↓）

合計		0 . 0
ロータリーレート	US \$ 1 =	. .
合計（米ドル）	US \$	0

⑤利害の対立の回避と可能性の開示（該当するものに✓を挿入ください）

（補助金申請ハンドブック 12ページをご参照ください）

a. 利害の対立の回避

（回避の場合はチェックをし下記項目のチェックは不要）

補助金で購入する物品やサービスは、ロータリー会員の企業から調達しておらず、支援先もロータリー会員の運営・関与する団体や施設ではない

b. 利害の対立の可能性の開示

（a. にチェックしない場合は、b. のいずれかをチェックしてください）

金額を入力すると合計が自動計算されます

⑥プロジェクトの予算（見積書のコピー添付要）

（見積書は、クラブ宛に発行されたものが必要です。また外国語の見積書には必ず日本語訳を添付してください）

支出項目	通貨	金額
①		.
②		.
③		.
④		.
⑤		.
合計		0 . 0
申請月のレート ⇒	ロータリーレート	US \$ 1 = .
（RIレートは下記地区HPで確認↓）	合計（米ドル）	US \$ 0

申請月のレートを記入

<https://www.ri2660.gr.jp/rate/>

⑦プロジェクトの資金調達（代表帰国クラブには◎をつけてください）

（昨年度のクラブ

\$100-149は90

RID2660 地区補助

◎クラブ拠出金

金額を入力すると合計が
自動計算されます

同額補助、

金 額

申請月のレート ⇒
(RIレートは地区ウェブサイトで確認できます)

合 計		0 . 0
ロータリーレート	US \$ 1 =	0 .
合計（米ドル）	US \$	0

⑧クラブによる調達

ク ラ ブ に よ る 調 達

補助金で購入する物品やサービスは、クラブ自身が調達し、
協力団体や受益者に対する支払いを発生させない

↑ 確認後、チェックをお願いします。

②プロジェクトの種類

③申請クラブ情報

クラブ名
担当者名/役職
連絡先

④プロジェクト情報

a. プロジェクト名	
b. プロジェクト概要	
c. 実施期間	
d. 受益者と人数	
e. 会員の積極的な活動 (資金援助以外)	

申請月のレート ⇒
(RIレートは地区ウェブサイトで確認できます)

ロータリーレート	US\$ 1 =	0.0
合計 (米ドル)	US\$	0

⑤利害の対立の回避と可

(補助金申請ハンドブック

a. 利害の対立の回避 <small>(回避の場合はチェックを下記項目のチェックは不要)</small>	<input type="checkbox"/> 補助金で購入する物品やサービスは、ロータリー会員の企業から調達する予定であるが、3件以上の相見積を取得のうえ調達を決めた。(全見積書添付要)
b. 利害の対立の可能性の開示 <small>(a.にチェックしない場合はb.のいずれかをチェック)</small>	<input type="checkbox"/> 補助金で購入する物品やサービスは、ロータリー会員の企業から調達するが、3件以上の相見積を取得のうえ調達を決めた。(全見積書添付要)

2025-26 クラブ会長名		署名	
----------------	--	----	--

↑ 必要項目記入後、印刷して直筆の署名をお願いします

⑥プロジェクトの予算

(見積書は、クラブ宛に送

①				
②				
③				
④				
⑤				
合計			0.0	
ロータリーレート	US\$ 1 =			
合計 (米ドル)	US\$		0	

申請月のレート ⇒
(RIレートは下記地区HPで確認！)

黄色の欄に記入してください

水色の欄は自動入力されます

レイアウトを変更しないで

で提出し

主な制約事項（継続事業について）

例① フィリピンの小学校に毎年トイレを寄贈する
今年「A小学校」、来年「B小学校」、
再来年「C小学校」・・・

トイレを寄贈するという同じ事業が続くが、
受益者が毎年変わるので継続事業には当たらない

主な制約事項（継続事業について）

例② D児童養護施設に、毎年備品を寄贈する
今年「学習用品」、来年「生活用品」
再来年「エアコンなど」・・・

受益者が**同じ施設の同じ入居者**となり、過度な支援対象に該当します。

このような場合は、**期限を明確**にして支援してください。

（最長は5年くらいが望ましい）

申請書には「3年計画における1年目」など記載してください。

主な制約事項（継続事業について）

財団補助金は、最終的には支援対象の自立を目指しています。無期限の継続的支援により、受益者が支援に期待・依存してしまうことを避ける必要があります。そのため、原則として複数年度にまたがる継続的支援は禁止。単年度での事業完了が求められます。

（ハンドブックP9に掲載）

2024-25年度

地区寄付目標

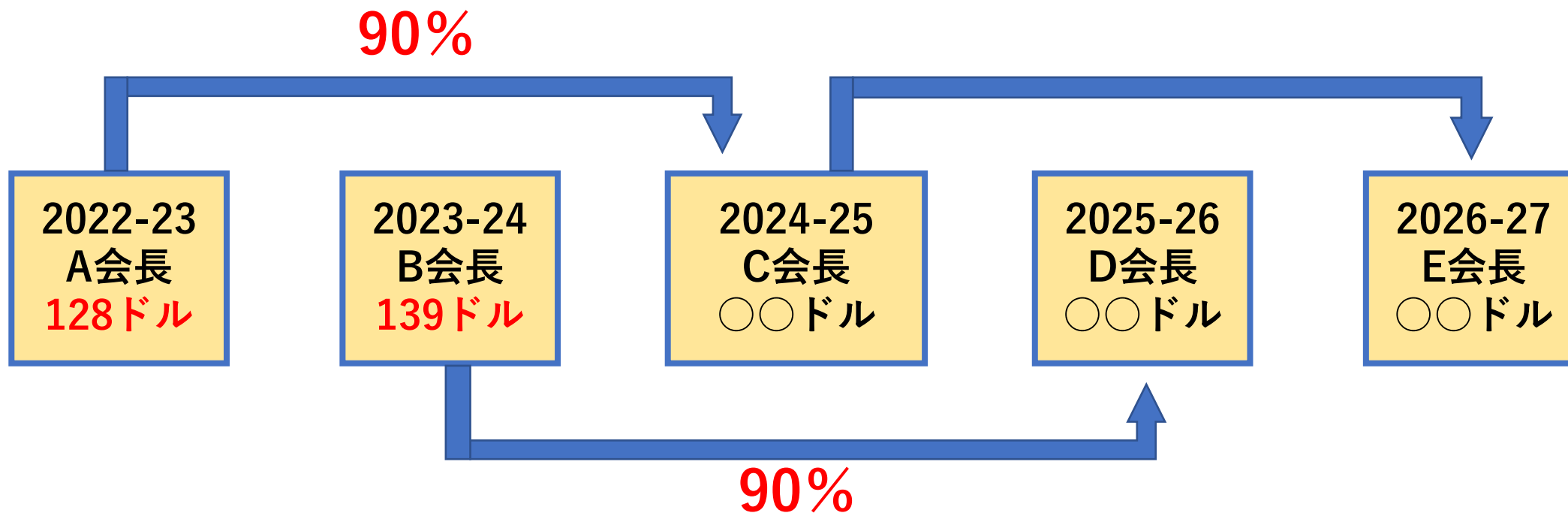
年次基金 150ドル

恒久基金 30ドル

ポリオ・プラス基金 50ドル



年次基金寄付実績と配分率はリンクしている！



99ドル以下	基本補助金額 × 80%
100～149ドル	基本補助金額 × 90%
150ドル以上	基本補助金額 × 100%

例) 事業費800,000円 (配分率90%)

基本補助金額400,000円 × 90% = 360,000円

事業費 800,000円

地区補助金 360,000円	クラブ拠出金 440,000円
-------------------	--------------------

* クラブ拠出金は地区補助金申請額と同額以上

申請前に必ず一読をお願い致します

- 2024-25年度 財団補助金申請ハンドブック
- 地区補助金 授与と受諾の条件
- クラブ年次寄付実績（23-24）とDG配分率

国際ロータリー第2660地区



2024-25年度

財団補助金申請ハンドブック

RID2660 地区ロータリー財団委員会



ロータリー財団 地区補助金 授与と受諾の条件

地区補助金は、地元や世界各地の地域社会のニーズに取り組むための、比較的規模の小さい、短期的な活動を支援する。これらの活動は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組む、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるよう支援するというロータリー財団の使命に沿うものである。地区補助金でどの活動を支援するかは、地区が決定する。

ロータリー財団は、内容をより明確にし、方針の変更を反映させるために、この授与と受諾の条件をいつでも修正することができる。2022年1月の変更には以下が含まれる：

- ロータリーの青少年保護方針に関する情報の追加（セクション1「受領資格のある活動」を参照）
- アルゼンチンとブラジルに支払われた補助金に関して、すべての経費の領収書を提出しなければならないことの明確化（セクション8「報告要件」を参照）
- 補助金資金から生じた利益はロータリー財団に送金しなければならないことの説明（セクション9「取り消された補助金」を参照）
- 補助金における利害の対立に関するロータリーの方針を明確化（セクション12「補助金に関する利害の対立に関する方針」を参照）

このほかの最新情報や資料（[グローバル補助金の授与と受諾の方針](#)を含む）は、rotary.org/ja/grantsを参照のこと。

1. 受領資格のある活動

地区補助金の受領資格がある活動：

- A. ロータリー財団の使命に沿っていること。
- B. 以下を含む活動であること：
 1. 地元または海外での奉仕プロジェクト、および関連する旅行
 2. 奨学金（教育のレベルは問わない）
 3. 職業研修チーム（特定分野について教える、または学ぶ専門職従事者のグループ）、および関連する旅行
 4. 奨学生と職業研修チームのオリエンテーション

The
Rotary
Foundation



ご清聴ありがとうございました